



Career NEWS

先輩からの励ましメッセージ

私の教員採用試験の勉強の仕方

清野 泰臣

北海道教育大学岩見沢校 学校教育教員養成課程 数学専攻



私の教員採用試験の勉強の仕方は、北海道のみで受けると決めていたので、北海道に対応した勉強を重点的にやりました。北海道の教養試験はマークシート式なので、マークシートの問題を多くやりました。また、参考書もたくさん使わずに、教員養成セミナーのみを何度も反復して勉強しました。自分はまず教職教養から勉強しました。教職教養は、覚えているかいないかという要素が大きいことと、一般教養ほど広範囲ではないので、得点源にするためです。東京アカデミーで行われている北海道模試を2回受けました。専門については、過去問をみて、学習指導要領の良く出る箇所を見つけ、それを反復して勉強しました。友達と一緒に確認しながら勉強していくと頭に入ります。高校のときの教科書なども引っ張り出してきて勉強しました。

2次については、アドバイザーの方に何度か小論文を見ていただきました。自分ひとりでは息詰まってしまうので、詳しい方に添削してもらおうことが大切であると思います。面接についても同様でア

ドバイザーの方に試験官役をやってもらい、練習しました。友達同士では恥ずかしがってしまったり、ふざけてしまったりするので、この方法がお勧めです。集団面接も試験官役の方がいるといないとでは緊張感が違うので、2次対策の講座があれば積極的に参加しましょう。2次試験を実際に受けてみて感じたことは、小論文は事前準備が必要不可欠です。清書するだけでかなりの時間を消費します。それプラス内容を考え、字数を800字相当におさめるのは時間内では厳しいです。

最後になりますが、大学の講義などで勉強時間を十分に確保できないことが多いでしょう。その中で自分なりに工夫して勉強していくことが合格につながると思います。私の勉強の仕方がみなさんの参考になればなによりです。

北海道公立学校教員採用候補者選考検査 中学校 数学 登録

夢の実現を 強い意志と信じる心を

中島 寛子

北海道教育大学札幌校 学校教育教員養成課程 教育実践専攻



皆さんは今、教員採用試験を受検するにあたって、さまざまな思いを抱えていることと思います。私は、試験を受ける前、試験を突破することが一番大切なことだと思っていました。しかし、試験を終えた今、大切なことは、合格するという結果ではなく、いかに自分を磨き上げるか、強い心を持つことができるか、そこに至る過程であることに気が付きました。

私は、教師になることが夢でした。試験準備をする時、なぜ教師になりたいと思ったのか、教師になって何をしたいのか、何ができるのか、自分に問いかけることから始めました。そのことで初心に返ることができ、自分の理想に思う教師像を具体的にイメージすることができる考えたからです。自分と向き合い、思考を整理するためには多くの時間を費やしますが、自分が思い描くになりたい教師像を明確にするための必要な時間です。なりたい教師像が明確になると、それを実現するためにすべきことが見えてきました。

次に、教師を目指す強い意志を持ちながら試験準備に取り組むことが大切だと考えます。採用試験までの日数は限られており、その限られた時間の中で、最大限の努力ができる強い心が必要です。私の周りには、同じ目標を持つ大勢の仲間がいました。みんなでがんばろうとする連帯感を持ち、よきライバルとしてお互いに励まし合い、支え、支えてもらいながら、充実した毎日を送ることができました。自分が納得しながら、満足する精一杯の努力ができた

思えた時、それは自信につながることも、どんな結果であっても、それを受け入れられる強い心を持つことができます。

皆さんには、なりたい教師像をイメージしながら、強い心を味方にして、自分を信じて試験に臨んでほしいと思います。試験当日は、緊張や焦りもあるでしょう。しかし、これまでの懸命な努力に自信を持つことで、自分の力を最大限に引き出すことができると思います。そして、そのことは、まさに自らが成長した証であると実感し、新しい自信へとつながります。

私は、沢山の仲間を支えられ、沢山の先生から御指導をいただき、夢を実現することができました。でも、教員採用試験で合格することが、ゴールではありません。ここからがスタートです。これからも、自らを磨く努力を怠らず、子供たちから目標とされる教師になることを新たな夢として、がんばっていくつもりです。

皆さんも、自らを磨き、強い心を持って、夢を実現してください。応援しています。

札幌市公立学校教員採用候補者選考検査 小学校登録
神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験 小学校登録

座談会 「キャリアの形成と就職指導」

センター長 お忙しいところ出席いただきありがとうございます。学生の人生設計や社会人スタートについて、教員がどう関わり、指導すべきかについてお話しくださいと思います。

大学に入りはしたものの、なんとなく、漠然と将来を考えている学生が案外多いのではないかと思います。やりたいことがわからない、どうしていいかわからない。今日はそのような悩みを抱える学生諸君へ、先生方から考えるヒントを与えていただけたらと思います。まず、先生方の社会人スタートについて具体的な話や、人生設計についてお話しください。

松橋 僕はよく学生達に、「10年後の自分がどうありたいのか。そのために自分が何をしなければならぬのか考え、今やるべきことをやろう」と話します。

しかし、当時僕が10年後のことをきちんと考えていたかというと、そうではなかったんですよ。ただ、在学中に漠然と実験ができる仕事があったと思っていました。大学の教員でなくても、研究所の職員でも、とにかく実験ができればいいなと思っていました。それなりに自分で努力はしたけれども、流された感もあります。一応希望は叶えられましたが。

今 私は中学時代、エンジニアが社会科の先生になりたかった。でもたまたま、進学したのが工業高専だったことで自分の進路が決まっていたように思う。就職しよ

うと思ったら、大卒じゃないと採用してくれないと聞いて、じゃあ大学に行こうと思いました。高専時代は、将来こうありたいといった強い希望はなかったけれども、周りの仲間や先生のおかげで考えられるようにはなりました。そういう意味で、ありがたい環境でした。高専では、16歳の1年生が20歳の5年生と話す機会がある。だから私の場合、5年後、10年後の自分の姿を思い浮かべるときに大事な経験となったのは、年上の人とのコミュニケーション。話を聞いたりする中で、自分にはどんな職種が合っているのか考えることができたのです。

大賀 私は海外から就職活動をしたのですが、この大学で働くまでには苦い経験もありました。就活中の不採用通知は、もうコレクションになりそうな程。(笑)でも、たくさん受けるうちに、自分が評価されるポイントや、こういう職業は向いていないんだな・・・というようなことがわかってきます。実体験も含めて、最初の就職で100点満点の職場は難しいのかな、とは思いますが、でも、自分を隠したり、取り繕ったりしないでも受け入れてくれる所があるなら、そこがそのときの自分にとってベストの職場とも思います。

センター長 自分の将来を具体的に考えたりする上で、身近な先生の話や友人の存在はとても大切なものですね。大賀先生のゼミでは就職についてどんな風に話しているのですか？

大賀 私のゼミでは就職を比較的身近に話題にしています。教員になる学生、民間就職する学生など様々ですが、ゼミ生どうしてもあまり遠慮しあわずに進路について話し合う機会を設けるようにしています。

今 旭川のある先生は、月に一度卒業生を呼んできて勉強会を開いているそう。先輩の話しを聞く機会があるため、学生は比較的早い段階でおおまかな卒業後の進路を決めることができるようです。



松橋 博美
函館校教授 理科教育講座

松橋 皆、将来への漠然とした希望は持っているのでしょうか。しかし「なんとなく」の希望を明確にする作業は難しいですね。どうやって考えたらいいのでしょうか。

大賀 私は「自分がどうしても譲れない条件の一つでも見つけること。」とアドバイスしています。どんなものでもいいのです。北海道に残りたいという条件だっていい。いくつかあるなら、ランキングをつけると良いですね。どの条件が自分にとって大切かを明確にしておくことが、自分の希望にあう職を探す一歩になると思います。そして、まずは始めることが大事だと思います。

教育大学は、今、企業も期待する教育を実践している

今 実は、いろいろな企業を訪問して歩いたことがあるのですが、やはり世間では、教育大を卒業したら教員になるのが当たり前という認識がある。だからなかなか就職先がないわけです。

センター長 そのような認識を払拭したいと、キャリアセンターを設立し、企業配付用に「採用のための大学案内」を作成し、本学がどのような学生を育てているのか紹介しています。卒業後の進路も載せ、教員をはじめ様々なフィールドで活躍できる人材を育てていることをアピールしています。企業訪問しますと、どの企業も口を揃えて学部などはあまり問題ではなく「社会に出

るための基礎力が一番重要だ。」と言います。

松橋 私もあちこち会社訪問したことがありますが、そのような話はよく耳にしましたね。ベースの教育さえしっかりしていれば、どんなところで通用すると思います。

今 公務員試験や民間企業をうける学生から「経済学部や法学部の学生と一緒に試験をうけても俺たちうからないよ」とか、「会社に入ってから役に立つ勉強をしていない」といった話を聞くことがあります。

でも、経済学部や法学部では成長、教育、人間関係を勉強してくれるわけではない。教育学部で培ったこれらの専門が、いま企業や地域社会の中で強く求められています。



大賀 京子
国際交流・協力センター助教授

皆さんが専門で学んだことは、自分自身はもちろん、社会や地域にとっても重要なことなんです。自信を持ってください。



センター長 行動力・判断力・コミュニケーション力など人間力といいますが、これは、何をやるにも必要不可欠な条件なのですね。その点、教育大の教育は誇りにしていいと思います。

松橋 不採用になることがよくないことだと思って、まわりが見えなくなり、自信を失うケースもありますよね。でも、みんながそのハードルを越えようとしているのだということを思い出してほしい。

採用試験に落ちたことで、あなたが否定されたわけではない。そういうことをみんなで共有してほしい。

今 チャレンジして失敗しても、恥ずかしいことじゃない。神経質にならないでほしい。

大賀 そうですね。一個ダメでも、また他がある！くらいの気持ちで、はじめてみてほしい。可能性は無限！

センター長 まず、チャレンジする。ダメでもへこたれない。そういうことが一番大事だと思います。

今 それから、卒業後の進路を決めるにあたって先生って大事なんだと思います。やはり学生とのコミュニケーションが大事ですね。心がけていきたいと思います。

松橋 そういう意味でも、教員の意識改革はものすごく重要。学生のニーズにあわせてやり方でやっていこうという私たちの共通認識が必要だし、各々を理解してあげなければ。

センター長 学生には広く可能性を探ってもらいたいし、我々教員もそれぞれの希望を理解し、支えていかなければなりません。そして、キャリアセンターを大いに利用してほしいと思います。

今日は貴重な話をありがとうございました。

北教大向け 合同企業説明会の開催予定について

本学学生の採用案内に企業が集結します！

ご期待ください。

旅行・運輸・金融・保険・広告代理店・マスコミ・情報・食品・販売・

文化・スポーツ 業界の代表的な企業 約60社です。

全学の皆さんの参加をお待ちしています。

日時/平成19年2月27日(火) 午後1時~4時30分

場所/京王プラザホテル札幌 エミネンスホール

札幌市中央区北5条西7丁目2-1 TEL:011-271-0111

問合せ先/北海道教育大学キャリアセンター室 TEL:011-778-0268



今 尚之
生涯学習教育研究センター助教授

平成19年度北海道・札幌市公立学校教員採用候補者 選考検査登録者数(本学関係分)

北海道・札幌市教員採用試験の第2次検査の結果が受検者に通知されました。昨年度と比べると現役での第2次登録者数は165名で42名減、登録率は20.5%で5.5ポイント減、既卒者もあわせて全体の2次登録者数は467名で182名減、登録率は18.5%で6.3ポイント減となっております。

平成19年度における北海道・札幌市の登録者数は894名であり平成18年度の登録者数1,140名と比べると246名の減となっております。受検者には非常に厳しい結果となっております。

現役【合計】

課程	北海道			札幌市			計		
	受検者数	登録者数	登録率	受検者数	登録者数	登録率	受検者数	登録者数	登録率
教員養成課程	453	92	20.3	198	58	29.3	651	150	23.0
その他の課程	135	14	10.4	19	1	5.3	154	15	9.7
計	588	106	18.0	217	59	27.2	805	165	20.5

教員養成課程には、大学院・専攻科・別科を含む

既卒者【合計】

課程	北海道			札幌市			計		
	受検者数	登録者数	登録率	受検者数	登録者数	登録率	受検者数	登録者数	登録率
教員養成課程	907	148	16.3	513	97	18.9	1,420	245	17.3
その他の課程	231	42	18.2	74	15	20.3	305	57	18.7
計	1,138	190	16.7	587	112	19.1	1,725	302	17.5

本学総計

課程	北海道			札幌市			計		
	受検者数	登録者数	登録率	受検者数	登録者数	登録率	受検者数	登録者数	登録率
教員養成課程	1,360	240	17.6	711	155	21.9	2,071	395	19.1
その他の課程	366	56	15.3	93	16	17.2	459	72	15.7
計	1,726	296	17.1	804	171	21.3	2,530	467	18.5

教員養成課程には、現役の大学院・専攻科・別科を含む

各キャンパスからのメッセージ

札幌校

進路選択のために 学部3年生進路決定は今!

札幌校就職対策委員長 富田 勤
キャリアセンター室専門職(札幌校担当兼任) 八木利夫

学部3年生の今、進路決定のための最も重要な時期です。自分の個性と能力を生かすことができる職業に就くために、自分が何をしたいのか、何が出来るのか、まずしっかり自己分析を行うことが必要です。目的意識を持ち、教員か、公務員なのか、民間企業がいいのか、大きな区分で目標を定めてみてください。指導教員、家族のみなさんとよく相談し、アドバイスをいただきながら、最後は、自分の責任で自分のために進路を決定することが大切です。

目標を定めたら、その目標を達成するために、できるだけ早期に必要な準備等を認識し、自分を磨き、努力することです。自分の強い意志と責任で、自分のペースで、あせらず、あきらめずに行動することがとても重要です。がんばりましょう。

旭川校

旭川校からのお知らせ

旭川校就職対策委員長 奥山哲郎

旭川校では、後期から3年次を対象に就職関係講座(既に「教員」、「民間・公務員」とも10回実施)を行っています。1月は「教育小論文の構成と記述のポイント、面接の実際など:本校同窓会講師」(教員)、「企業が求める人材:旭川信用金庫 流通業の舞台裏:㈱キョクイチ、国立学校法人職員の採用:旭川校室事務長」(民間・公務員)を予定しています。詳しくは旭川校 HP(<http://www.asa.hokkyodai.ac.jp/syutai/syutai.html>)をご覧ください。

釧路校

釧路校実施キャリア支援行事(第4半期:1月~3月)

教員採用試験対策	模擬試験	1月13日(土)	時事通信社
	全国公開模擬試験	1月14日(日)	東京アカデミー
	北海道・札幌市模擬試験	3月17日(土)	東京アカデミー
	春期教員採用試験対策講座	3月22日(木)~28日(水)	3/24, 3/25を除く
	函館国公立三大学合同企業説明会	2月10日(土)	函館国際ホテル
民間対策	北海道教育大学企業説明会	2月27日(火)	京王プラザホテル札幌
	就職活動バス	2月27日(火)/28日(水)	学内合同企業説明会/リクルートセミナー

函館校

函館校就職支援センター事業計画日程

企業説明会	毎日ナビ	2月 8日(木)	札幌ドーム
	日経ナビ	2月16日(金)	ホテルロイトン札幌
	学情ナビ	2月20日(火)	北海道厚生年金会館
	リクナビ	2月28日(水)	札幌ドーム
	函館国公立三大学合同企業説明会	2月10日(土)	函館国際ホテル
	北海道教育大学企業説明会	2月27日(火)	京王プラザホテル札幌
官庁説明会	函館校合同官庁説明会	2月 2日(金)	函館校

各種特別講座	函館校キャリア・アップ講座(教職編)	1月12日(金)	函館校
	公務員受験集中講座(有料)	2月21~23日, 26~28日, 3月1~3日	函館校
	教職特別講座(有料)	2月26~28日, 3月1~2日, 5~9日	函館校

岩見沢校

就職支援に関して

岩見沢校就職対策委員長 福山博光

教職志望の学生を対象に3年生は後期、4年生は前期という形で教養講座を開設しています。同窓会の先生方が中心になって面接、教養、専門等きめの細かい指導が行われています。また、採用試験直前に就職対策委員会のメンバーで受験生に対し面接試験のシミュレーションを行っており、好評です。

一般就職については岩見沢市の商工会議所等と連絡をとり、新規起業したOBのところへの会社訪問等を行い、身近なところから就職への意識を高めるよう図っています。